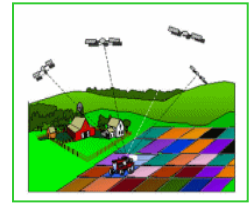


# 北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進  
およびその健全な普及を図る。



●総会報告 ●セミナー報告 ●新技術紹介 ●活動報告 ● ● ●

No. 33 2015. 6. 3

## 運営委員会

2015.06.02/北海道農業公社 5F 会議室

第 11 期の事業計画について、下記の議題について協議を行いましたので、主な結果を掲載します。

### 【議題】

〈 報告事項 〉

1. H27 年度会員状況について  
正会員：131 名、賛助会員：22 法人

〈 協議事項 〉

1. 第 11 期事業計画について
  - (1) 会議の開催について  
運営委員会の開催を 3 回とし、状況に応じて臨機開催する。
  - (2) 高度情報化農業ニュースの発刊について  
4 回の定期発刊の他に随時号外を発刊する。
  - (3) セミナー、講習会の開催について(案)  
・現地検討会の開催(9 月頃、空知または十勝管内)  
・セミナーの開催(定期総会時)  
詳細については、決定次第情報発信する。
  - (4) 後援、行事参加について  
昨年と同様に参加する。
  - (5) 他の研究会との連携  
昨年と同様に連携する。
2. その他  
会員の拡大を検討する。

## 活動報告

### 1. 農業・農村GIS&リモートセンシングセミナー

2015.03.06/アスティ45ビル 16F ACU

主催:NPO 法人 Digital 北海道研究会

共催:北海道高度情報化農業研究会

後援:国土交通省国土地理院北海道地方測量部・北海道土地改良事業団体連合会・(公財)北海道農業公社・(一社)北海道農業土木測量設計協会・(一社)北海道農業建設協会・(一社)北海道農業土木協会・酪農学園大学・北海道 GIS 技術研究会・北海道 GIS・GPS 研究会

関係機関・団体、民間企業、教育関係など幅広い分野の方々約 120 名が熱心に参加されており、ICT 農業に関心の高さを感じました。

以下、概要について掲載します。

#### ■セミナー

◇講演1「農地・施設保全整備情報の取り組みについて」  
北海道農政部農村振興局農村計画課 主査 桃井 謙爾 氏より、北海道農政部が進める GIS 計画で、農業生産基盤の効果的・効率的な整備のための GIS の活用について講演されました。

◇講演2「水土里ネット北海道が進める農業GIS」  
水土里ネット北海道水土里情報センター 副主幹 小川博基 氏と技師 仲野 一樹 氏より、水土里情報システムの概要と今後の利活用について講演されました。

◇講演3「農業協同組合が目指す農地GIS&リモートセンシング」

○「JAしべちやにおけるGIS導入の経緯と今後の課題・展望について」

標茶町農業協同組合営農部農業振興課 島 壮太氏より、①標茶町における酪農の課題、②GIS導入の経緯、③今後のGISの活用について講演されました。

○「標茶農業協同組合が導入したシステムの内容と酪農地帯におけるGISの活用方法」

一般財団法人北海道農業近代化技術研究センター 西村 昭彦 氏より、①システム構築時の目的、②GISによる解析、③今後の活用について講演されました。

○「空間情報技術を活用した牧草地モニタリングサービス」～酪農の営農支援への空間情報利活用に向けて～

国際航業株式会社東日本事業本部空間情報基盤技術部リモートセンシンググループ 鎌形 哲稔 氏より、①ほ場の課題、②空間情報がどのように役に立つか、③更なる空間情報利活用の検討について講演されました。

#### ■パネルディスカッション

主な質疑応答は、技術的には素晴らしいが、利活用するためには、①導入費用、②費用対効果、③データの新鮮さと利活用方策、などの課題について議論されました。

## 2. 日本写真測量学会北海道支部第33回学術講演会

2015.03.13/かでのる2・7 730会議室

主催: 日本写真測量学会北海道支部

学術講演会の講演で関係分のみを記載します。

◇「UAV 用いた農地モニタリング」

酪農学園大学農食環境学群 大滝 誠 氏より、UAVを活用したリモートセンシングによるコムギほ場の生育調査について成果を講演されました。

◇「農業土木測量設計における固定翼UAVの活用」

有限会社横山測量設計事務所 横山 太郎 氏より、固定翼UAVを使用して農業土木測量設計に低コストで利用

できることを講演されました

## 3. 北海道ロボット農作業機等実用化普及推進セミナー

2015.03.26/かでのる2・7 大会議室

主催: 北海道農政部生産振興局技術普及課

#### ■基調講演

◇「スマート農業の将来構想と課題」

農林水産省生産局農産部技術普及課 課長補佐 齊賀大昌 氏より、①我が国農業の実状、②スマート農業の将来像として「先端技術×農業」が世界をリードする新たな農業を日本で、また今後のスマート農業の推進に必要な視点として、③開発に着手する前に全体の作業システムを分析、④機械と人が共に働く視点で検討、⑤新たな技術の導入コストと具体的なメリットをわかりやすく示す、⑥地域の全体戦略の作り手や実施拠点の育成などについても検討、⑦一定の資金力を有する農業経営体以外の主体(コントラクタ等)が新技術を導入する作業体系も要検討、と講演されました。

#### ■講演 I

◇「道産米の国際競争力の実現に向けた革新的緊急展開事業試験研究」～ICTを活用した次世代省力作業技術の実証等～

独立行政法人農業・食品産業技術研究機構 北海道農業研究センター 上席研究員 村上 則幸 氏より、①北海道水田地帯では省力化と低コスト化の両立が課題、②研究課題の目的、③実証現地と研究体制、④8月上旬に中間検討会・実演会を妹背牛町で計画している、と講演されました。

#### ■講演 II

◇「寒地畑作地域における省力技術体系とICT活用を基軸としたスマート農業モデルの実証 ～生産性向上のためのICTを活用した高精度作業支援技術の実証」

独立行政法人農業・食品産業技術研究機構 北海道農業研究センター 上席研究員 澁谷 幸憲 氏より、①実証する技術体系のターゲット、②GNSS ガイダンスや自動操舵による作業支援、③短周期リモートセンシングと可変施肥効果、④ICTによる農業情報集積と利用モデルの構

築、について講演されました。

### ■講演Ⅲ

◇「IT 農業インフラとしてのインターネット接続による高精度位置情報を活用する大規模・省力化推進ネットワークの実証」

NTT データカスタマサービス株式会社北海道支社営業統括本部 部長 渡邊 泰夫 氏より、①高精度 GNSS 情報インターネット配信システムの精度実証、②高精度 GNSS 情報による自動操舵の検証、について講演されました。

### ■講演Ⅳ

◇「精密可変施肥システム、および可変施肥対応型散布量制御装置の開発」

株式会社 IHI スター 開発部 IT・制御システム課 課長 森 素広 氏より、施肥作業には熟練が必要などの課題があり、その解決に必要な①目印のないほ場でも等間隔に走行可能とする機能、②速度変化に追従する均一散布する機能を搭載したコントローラについて講演されました。

### ■その他

平成27年普及奨励ならびに指導参考事項からロボットセミナーに関する事項の参考資料が下記のとおり配布されました。

- ◇「超音波式自動操舵システムによる作業特性」
- ◇「携帯型 NDVI センサによる秋まき小麦(きたほなみ)の生育診断に向けた茎数推定法」

### 編集後記

○今回の情報化農業ニュースは、総会后、初めての運営委員会で第 11 期事業計画を協議した事項を掲載するために、予定より遅れて発刊します。詳細については、その都度、情報化農業ニュースでお知らせします。

○人事異動に伴い事務局長が常田から内田に変更になりました。よろしくお祈りします。

○今回は参加できたセミナーについて掲載しましたが、その他に3月24日に岩見沢市で開催された「準天頂衛星

システムと地理情報システムの連携による新産業・サービス創出ワークショップ」や5月18日にホテル札幌ガーデンパレスで開催された「技術移転フォーラム 2015～工業試験場成果発表会」において農業の ICT 化の課題がありました。

○ICT は、北海道農業が今後の状況変化に対応するための重要なツールの一つですが、今後はそこから読み解き、農業生産現場でいかに利活用・普及するかが課題です。

○より一層、情報化農業の情報収集・発信を行なって行きたいと考えていますが、会員各位からも情報提供を事務局の方にお祈りします。事務局の方で取材させていただきます。

○賛助会員の広告を昨年から掲載しています。ニュースにてご紹介させていただきますので、企業活動内容のPRを是非お届け下さい。

### 北海道高度情報化農業研究会 「賛助会員」のご紹介

(平成 26 年 1 月 1 日現在・お届けいただいた五十音順)

賛助会員各位には、研究会の事業推進に特段の深いご理解とご支援をいただいております。ここに各位をご紹介いたしまして、心より感謝申し上げますとともに、今後のご発展をご祈念申し上げます。  
(北海道高度情報化農業研究会)

株式会社アスワン

株式会社イーエス総合研究所

株式会社岩崎

株式会社インフォシーズ

株式会社上田組

小針土建株式会社

株式会社佐々木建設

島影建設株式会社

スガノ農機株式会社

株式会社ズコーシャ

釧根開発株式会社

大樹町役場

高玉建設工業株式会社

寺井建設株式会社

西尾建設株式会社  
株式会社ホッカイ  
HRS 株式会社  
株式会社ヒューネス  
北海道土地改良事業団体連合会  
一般社団法人北海道土地改良設計技術協会  
一般財団法人北海道農業近代化技術研究センター  
公益財団法人北海道農業公社

＜発行＞北海道高度情報化農業研究会

事務局長：内田 秀一

事務局員：尾居 清一

〒060-0005 札幌市中央区北5西6-1

公益財団法人北海道農業公社 農村振興部

TEL：011-241-7551 FAX：011-271-3776

e-mail：[uchiida@adhokkaido.or.jp](mailto:uchiida@adhokkaido.or.jp)

編集委員：丸山 健次（酪農学園大学）

TEL&FAX：011-388-4864